

消毒用アルコールがない場合の消毒・除菌について

○手指の消毒・除菌

せっけんを使い、丁寧に洗い、流水でよく流します。

(詳細は、厚生労働省作成のチラシ(別紙)をご覧ください。)

○屋内の消毒・除菌

ドアノブなど身の回りの物の表面の消毒には、
じあえんそさん

・次亜塩素酸ナトリウム が有効です。

<手指がよく触れるものの例>

○ドアノブ、窓の取手、照明のスイッチ、テーブル、椅子、電話機、パソコンのキーボード、水道の蛇口、洗水レバー、便器のフタ、エレベーターやオートロック、コピー機等のボタン

<消毒の方法>

○ペーパータオル等に十分に薬液を含ませて拭いた後、水拭きする。
(濡れている場合には水分を拭き取った後行う。)

△スプレーボトルでの噴霧は、ウイルス飛散の可能性があるため、好ましくありません。

<消毒液の作り方(次亜塩素酸ナトリウムの場合)>

- ・一般的に「塩素系漂白剤」(塩素濃度約5%)として販売されています。
- ・製品の記載濃度をもとに、用途に応じ、薄めて使用してください。

用途	濃度	希釈方法
嘔吐物が付着した床等の処理	0.1%	500mlのペットボトル1本の水に塩素系漂白剤を10ml(ペットボトルのキャップ2杯)入れる。
ドアノブ、手すり等の消毒	0.05%	500mlのペットボトル1本の水に塩素系漂白剤を5ml(ペットボトルのキャップ1杯)入れる。

- ・消毒対象の材質により、使用方法が異なることがありますので、製品に記載された「使用上の注意」をよく読んで使用してください。
- ・手荒れの可能性があるため、直接触れないよう、また、手指の消毒には使用しないでください。

感染症対策へのご協力をおねがいします

！手洗い

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

ドアノブや電車のつり革など様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。

外出先からの帰宅時や**調理の前後**、**食事前**などこまめに手を洗います。

正しい手の洗い方

手洗いの前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう

1



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2



手の甲をのぼすようにこすります。

3



指先・爪の間を念入りにこすります。

4



指の間を洗います。

5



親指と手のひらをねじり洗いします。

6



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

首相官邸
Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

厚労省

検索

